

経済常任委員会 審査順序

● 付託議案について

議案第 63 号 令和 4 年度八戸市一般会計補正予算

○歳出

款	項	摘 要
第 1 条の歳出中 6 款 農林水産業費 7 款 商工費	全部 全部	

議案第 69 号 八戸市公設小売市場条例の一部を改正する条例の制定について

議案第 68 号 八戸市地方活力向上地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第 81 号 市有土地の売払いについて

● その他

- ・ 議会ふれあいミーティングへの出席委員について

[経済協議会]

○ 所管事項の報告について

- 1 八戸市プレミアム商品券事業について
- 2 八戸三社大祭山車組支援事業等について
- 3 八戸三社大祭行列代替行事開催支援事業について
- 4 東北新幹線八戸開業20周年記念事業について

八戸市公設小売市場条例の一部改正（案）の概要について

1 条例改正の理由

公設小売市場の改修に伴い、使用料の改定等をするとともに、魚菜小売市場使用者選考審査会を廃止し、その他規定の整備をするため。

2 主な改正内容

(1) 公設小売市場の使用料の新設・改正

区分	改正前の使用料 (円/月)	改正後2年間の 緩和期間の使用料(円/月)	緩和期間後の 使用料(円/月)	改正後の ㎡単価(円)
売場	1平方メートル 4,650	A区画(7.8㎡) 17,500	36,000	4,615
		B区画(10.1㎡) 30,000	47,000	4,653
		C区画(13.4㎡) 38,000	62,000	4,626
倉庫	1平方メートル 730	据え置き 730	730	
厨房	—	100,000	100,000	
事務室	6,600	据え置き 6,600	6,600	
調理室	1使用者につき 4,400	据え置き 4,400	4,400	

【新設】

区分	単位	使用料(円)
キッチンスタジオ	1時間当たり	250
オープンスペース	占有して使用する場合に限り、1平方メートルにつき1時間当たり	9.7

- (2) 魚菜小売市場使用者選考審査会を廃止
- (3) 使用者の公募を明記
- (4) その他所要の改正

3 施行期日

条例は、規則で定める日から施行する。ただし、条例を施行するために必要な準備行為は、この条例の施行前においても行うことができる。

4 今後のスケジュール

- (1) 公設小売市場使用者公募要領の制定 … 6月
- (2) 公募 … 7～8月
- (3) 使用申請者資格調査 … 9月
- (4) 使用者決定 … 10月
- (5) 改修工事完了 … 11月上旬
- (6) 新市場への引越し … 11月中旬
- (7) リニューアルオープン … 11月下旬

八戸市プレミアム商品券事業について

1 事業の趣旨

原油価格・物価の高騰により経営環境が悪化する事業者を支援するとともに、家計の負担軽減を図るため、追加の経済対策として「(仮称)八戸市原油・物価高騰対策特別プレミアム商品券」を発行する。

なお、本商品券の販売は、購入希望者が応募する方式ではなく、市民一人につき1セット購入できる引換券を市内全世帯に配布する方式を予定している。

2 事業の概要

①実施主体	(仮称)八戸市原油・物価高騰対策特別プレミアム商品券実行委員会
②商品券の概要	1,000円券×15枚綴り=15,000円 ※うち原油価格・物価高騰対策特別加算分2,000円 1セット10,000円で販売 (プレミアム率50%=30%+特別加算20%)
③発行総数	22万2千セット (R4/5/31現在:住基人口222,032人)
④購入対象者	八戸市民に限定
⑤利用(参加)店舗	店舗を公募して決定
⑥購入期間	秋頃から年末にかけて
⑦利用期間	秋頃から令和5年2月上旬

※上記⑤～⑦は、今後組織される実行委員会において協議し決定する事項となる。

3 事業費

1,250,000千円

八戸三社大祭山車組支援事業等について

1. 事業目的

新型コロナウイルスの影響により、3年続けて八戸三社大祭の神社行列及び山車運行が中止になったことに伴い、山車組及び神楽や虎舞などの郷土芸能団体においては、門付けや広告協賛金等の収入が得られなくなったが、山車小屋の設置・維持管理に係る経費や祭りで使用する小道具・衣装の維持管理経費等の負担が発生するほか、収入が得られない状況が3年続き、活動経費の確保に苦慮していることから、これらの経費を対象に補助金を交付することで山車組及び郷土芸能団体の経済的負担を軽減し、ユネスコ無形文化遺産及び重要無形民俗文化財である八戸三社大祭の保存と継承を図ることを目的に、次の2事業を実施する。

2. 事業概要

【(1) 八戸三社大祭山車組支援事業】

①交付対象者

八戸三社大祭運営委員会（会長 塚原 隆市）

※八戸三社大祭運営委員会を通じて、山車組等27組へ補助金を交付予定

②補助対象経費及び補助率

ア 団体の運営に要する経費、山車小屋の設置・維持管理に要する経費、山車の維持管理に要する経費、新型コロナウイルス対策費等（補助率：10/10）

イ 山車小屋の修繕料（補助率：1/2、上限：200千円/1組）

なお、補助金の上限額は1組あたり1,200千円※（ア+イ）とする。

※企業山車及び華屋台については200千円

③事業費

補助金：24,200千円

④事業期間

令和4年7月から令和5年3月までを予定。

【(2) 八戸三社大祭郷土芸能団体支援事業】

①交付対象者

八戸三社大祭運営委員会（会長 塚原 隆市）

※八戸三社大祭運営委員会を通じて、郷土芸能団体 13 団体へ補助金を交付予定

②補助対象経費及び補助率

ア 団体の運営に要する経費、用具等の保存修理及び新調に要する経費、新型コロナウイルス対策費等（補助率：10/10、上限 50 千円/1 団体）

イ 倉庫借用料等の固定経費（補助率：10/10）

なお、補助金の上限額は1 団体あたり 100 千円（ア+イ）とする。

③事業費

補助金：1,300 千円（@100 千円×13 団体）

④事業期間

令和4年7月から令和5年3月までを予定。

《参考：八戸三社大祭に関する関係団体から市への要望について》

要望日：令和4年5月30日（月）

要望者：八戸三社大祭運営委員会 会長 塚原 隆市

要望内容

①令和4年度八戸三社大祭行列取り止めに伴う行列代替行事開催経費への支援について

②山車組・郷土芸能団体への支援金の支給について

八戸三社大祭行列代替行事開催支援事業について

1. 事業目的

新型コロナウイルスの影響により、3年続けて八戸三社大祭の神社行列及び山車運行が中止になったことに伴い、山車組及び神楽や虎舞などの郷土芸能団体においては、山車を制作する機会や郷土芸能を披露する機会が失われ、技術継承が困難となっていることから、山車制作や郷土芸能の伝承の機会となる神社行列等の代替行事の開催に要する経費を対象に補助金を交付し、行列代替行事の開催を支援するもの。

2. 交付対象者

八戸三社大祭運営委員会（会長 塚原 隆市）

3. 補助対象経費及び補助率

行列代替行事の開催に要する経費（山車制作・展示に要する経費、会場設営に要する経費 等）

※（補助率：10/10）

4. 事業費

補助金：30,000 千円

《参考：行列代替行事の開催概要(案)》

主 催 八戸三社大祭運営委員会

開 催 日 令和4年7月31日（日）～8月4日（木）の期間内で調整中

開催場所 市庁前市民広場 他

内 容 ・据え置き型の人形山車である「置山車」の展示
・神楽、虎舞等の郷土芸能の披露

《参考：八戸三社大祭に関する関係団体から市への要望について》

要 望 日：令和4年5月30日（月）

要 望 者：八戸三社大祭運営委員会 会長 塚原 隆市

要望内容

- ①令和4年度八戸三社大祭行列取り止めに伴う行列代替行事開催経費への支援について
- ②山車組・郷土芸能団体への支援金の支給について

東北新幹線八戸開業 20 周年記念事業について

1. 事業の目的

新型コロナウイルスの影響により各種行事・イベントの開催が自粛され、このことが当市の地域経済に大きな影響を与えていることから、2022年12月1日に「東北新幹線八戸開業」20周年の記念日を迎えることを契機に、地域の各種団体が連携してJR八戸駅、ユートリー等を中心に各種記念事業を実施することで、来訪者へのおもてなしや歓迎ムードなど、社会経済活動の再開に向けた機運を醸成し、観光振興及び交流人口の拡大による地域経済の活性化を図る。

2. 実施体制・実行委員会の概要

本事業の趣旨に賛同する団体で実行委員会を組織し、開業記念イベントの他、プレイベントから始まる一連の記念事業に取り組む。

- 実行委員会名称: (仮称) 新幹線八戸開業 20 周年関連事業実行委員会
- 設 立 時 期: 令和4年7月 (予定)
- 参画団体 (案): 八戸市、八戸商工会議所、JR 東日本盛岡支社、フラット八戸、一番町商店会 (一財) VISIT はちのへ (事務局) 他

3. 事業費

当初より各団体が個々に実施を予定している事業については、各団体が負担するものとし、実行委員会として取り組む事業については、市が実行委員会に負担金を拠出して実施する。

- 事 業 費: 10,000 千円 (実行委員会負担金)

4. 開業記念イベントの概要 (案)

- 開 催 日: 令和4年12月3日 (土)・4日 (日)
- 開 催 場 所: 八戸駅構内・八戸駅東口及び西口広場
- 実 施 内 容
 - ・八戸駅の東西自由通路にイベントステージを設置。記念式典の他、全県版のラジオ番組の公開生放送を実施。
 - ・ステージでの各種郷土芸能やブラスバンドによる演奏を披露。
 - ・キッチンカーを集めたグルメイベントを開催 等
- 同日開催の他団体主催イベント ※開業 20 周年記念行事として実施
 - ・「全国地場産フェア」(主催: (一財) VISIT はちのへ、場所: ユートリー)

※開業記念イベントのほか、実行委員会参画予定団体とも連携し、プレイベント及びアフターイベントを実施する予定。